

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【公開番号】特開2017-209516(P2017-209516A)

【公開日】平成29年11月30日(2017.11.30)

【年通号数】公開・登録公報2017-046

【出願番号】特願2017-150008(P2017-150008)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/026 (2006.01)

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/01 (2006.01)

A 6 1 B 10/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 8 0 0 Z

A 6 1 B 5/00 1 0 1 A

A 6 1 B 5/00 1 0 1 D

A 6 1 B 10/00 E

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月6日(2019.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象者の顔面のRGBデータの時系列データを取得するデータ取得部と、
前記データ取得部が取得したRGBデータの時系列データに基づいて前記対象者の脳活動を推定する推定部と、
を備える、脳活動推定装置。

【請求項2】

前記RGBデータの時系列データには、脳機能賦活課題が与えられている期間のデータが含まれている、

請求項1に記載の脳活動推定装置。

【請求項3】

前記推定部は、前記RGBデータの時系列データの集合から、複数の時間分布を抽出し、抽出したデータに基づいて脳活動を推定する、

請求項1又は2に記載の脳活動推定装置。

【請求項4】

前記推定部は、前記RGBデータの時系列データの集合から、時間分布及び空間分布を抽出し、抽出したデータに基づいて脳活動を推定する、

請求項1から3のいずれか1項に記載の脳活動推定装置。

【請求項5】

前記推定部は、前記RGBデータの時系列データの集合から、複数の時間分布及び複数の空間分布を抽出し、抽出したデータに基づいて脳活動を推定する、

請求項1から4のいずれか1項に記載の脳活動推定装置。

【請求項6】

前記推定部は、前記RGBデータの時系列データの集合から、複数の時間分布及び複数

の空間分布を抽出し、それぞれの時間分布を分析した後、空間分布を分析する、

請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の脳活動推定装置。

【請求項 7】

前記推定部は、副鼻腔周辺及び / 又は前額部の R G B データに基づいて脳活動を推定する、

請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の脳活動推定装置。

【請求項 8】

前記推定部は、前記 R G B データの時系列データの集合を特異値分解、主成分分析或いは独立成分分析により分解して、時間分布及び空間分布を抽出し、抽出したデータに基づいての脳活動を推定する、

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の脳活動推定装置。